健診でのお困りごと

郵送物を
無くしてしまう

紙の問診票を
持っていくのを
忘れてしまう

紙の管理が大変

住民

健診の紙情報の
打ち込みが大変

保健師

手続きが複雑

自治体外の転居時に、
情報が連携されていない

母子保健担当

「デジタル健診」とは？

「デジタル健診」とは、単に健診をデジタル化するだけの取り組みではなく、
健診における「**利便性向上**」「**業務効率化**」「**利活用拡大**」の3つの目的を実現するための取り組みです。

住民の利便性向上

スマホで問診回答・
結果確認ができ、
紙の持参や
郵送待ちが不要に

自治体・医療機関の業務効率化

紙の問診票・結果票の
手入力や郵送、
照合の手間をなくし
事務負担を削減

＋

情報の利活用拡大

健診データを自治体間連携し、
自治体外への転居後も切れ目のない支援と、**県・国レベルでの健診精度向上**も可能に

「デジタル健診」による**利便性向上**

1
健診前

スキマ時間で問診票に
スマホで回答できる！

2
健診当日

健診に必要なものは、
マイナンバーカードのみ！

3
健診後

いつでもスマホで
健診**結果確認**＆**医師へ共有**！

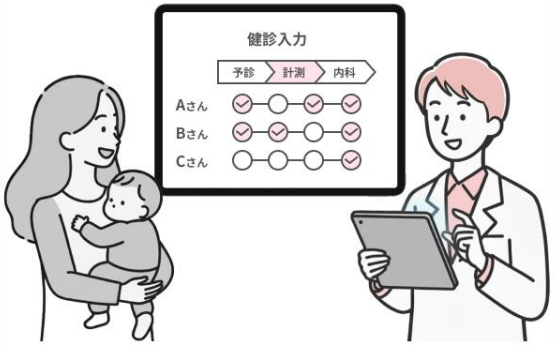
里帰り・引越し後も、切れ目のない支援を目指す

「デジタル健診」による業務効率化

1 健診前

郵送不要！
対象者のマイナポータルに、
自動で勧奨通知・問診票送付

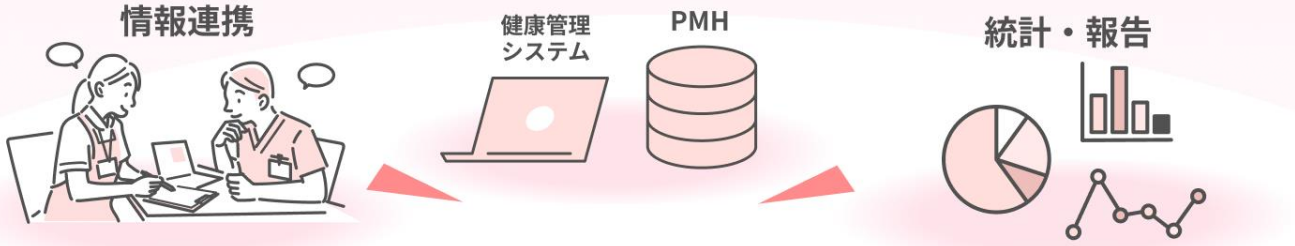
2 健診当日



アプリ上で簡単に、
問診結果を参照、
健診結果を選択・入力

3 健診後

回答・入力された結果は、
健康管理システムにもデータ連携。
健診後の入力作業が不要に



将来的に国への報告・統計にも活用し、
住民への手厚い支援へつなげていく